

議事概要記録

開催日時	令和8年1月10日(土) 14:00~16:00	開催場所	済生会和歌山病院7階 多目的ホール
会議種別	令和7年度 第5回理事会	議長	神藤 洋次
		書記	久保 光史
出席者 <敬称略>	参加：田中 規仁、神藤 洋次、栗林 伴有、大前 嘉良、丸澤 佳子、久保 光史、 山本 須美子、森下 陽子、中尾 光孝、葛原 和紀、橋本 安貴子、山中 拓哉、 稲葉 芙佐、小山 明日美、松下 裕、関根 敏勝、竹家 正人、亀井 聡、 藤谷 泰明、竹中 正人 計 20 名		
欠席者 <敬称略>		オブザーバー	
次 第			
議事概要	報告事項 1. 会長報告 2. 日臨技報告 3. 常務理事会報告 4. 事務局報告 5. 学術部報告 6. 経理部報告 7. 各種委員会報告 ① 公益事業活動 ② 定款・渉外 ③ 災害対策委員会 ④ 精度管理 ⑤ 会誌編集 ⑥ ホームページ ⑦ 会報 ⑧ 月例行事予定表 8. 第44回和歌山県医学検査学会 9. その他 連盟について 審議事項 ・次年度予算案審議 ・研修会、勉強会参加費徴収方法について ・定款変更、規範・倫理規程作成について		

報告事項

決議事項
及び
継続事項

1. 会長報告

和臨技・日臨技・渉外関連について以下のとおり報告あり。

和臨技・日臨技関連

12月14日 令和7年度認定救急検査技師制度

審議会・試験WG合同会議

日臨技会館

(予)1月15日 2025年度審査委員

(日臨技品質保証施設認証制度 Step0 開始)

Web

(予)1月23日 日臨技賀詞交歓会

都市センターホテル

渉外関連

(予)2月9日 第31回和歌山県病院協会学術大会企画運営委員会
(第1回)

フォルテワジマ

(予)3月11日 知事とメディカル・スタッフ団体及び

病院協会長との懇談会

アバローム紀の国

その他

12月15日 日本臨床検査技師連盟常任執行委員会 (日技連)

Web

(予)1月19日 日本臨床検査技師連盟常任執行委員会 (日技連)

Web

(予)1月23日 日臨技賀詞交歓会 (日技連)

都市センターホテル

(予)1月24日 令和8年日本臨床検査技師連盟執行委員会 (日技連)

都市センターホテル

2. 日臨技報告

栗林副会長/日臨技理事より報告

日臨技関連

11月22日 令和7年近畿支部連絡会議

国立京都国際会館

【議事録】

3. 各府県理事紹介

各府県理事より自己紹介があった。

4. 学術部門責任者紹介

学術部各部門責任者より自己紹介があった。

5. 第64回(京都)近畿支部学会1日目報告

江口学会長より一般演題は141演題、日衛協からの一般演題は9演題で2日間を合計し150演題集まったことへの御礼があった。ランチョンセミナーは14企画、展示ブースは26ブース、広告は29。(1日目の集計は日臨技会員754名の受付、学生、非会員、賛助会員を合わせて約1000名であると報告があった。最終合計は1231名)

6. 第65回(奈良)近畿支部学会開催概要について
奈良県臨床検査技師会森嶋会長より、次回の近畿支部学会は令和8年9月5日（土曜日）と6日（日曜日） 会場：奈良春日野国際フォーラム
テーマ：「万葉共学～今学び、今生かす臨床検査の基礎力～」とし、実行委員会を立ち上げ鋭意進めているとの報告があった。
7. 第77回日本医学検査学会開催について
学会長予定の今川学術部長より近畿支部の皆様の賛同得て2028年5月13日、14日に国立京都国際会館で行えるよう話を進めている。テーマは未定であるが近畿支部の方々と力を合わせ、日臨技の力も借りながら進めていくと報告があった。
8. 血液部門からの質問に関して（支部研修会の実務委員に対する昼食費の支給に関して）
梅村臨床血液部門代表より問い合わせがあった。高田支部長より日臨技支部研修会マニュアルには昼食費支給の規定はないが、近畿の要望として支部長連絡会議にてあげてさせていただくと発言された。
9. その他
10. 支部研修会の申請の流れ
参加者からの質疑のため、高田支部長からマニュアルの変更に際し再度経費の支払いに関して周知された。
11. 大沼臨床一般部門代表より近畿支部研修会でオンデマンド配信を行うことについて質問があった。近畿支部では実績がないため今川学術部長が日臨技へ確認することとした。
12. 梅村臨床血液部門代表より委員の交代について質問された。高田支部長より支部長、学術部長に連絡をいただければ専用の用紙をお渡しし記入後理事会で承認を行うとの説明があった。
13. 口広臨床微生物部門代表より年1回の支部研修会について同じ実技研修会が大阪府、兵庫県でも開催されている。内容も同じことを実施しているので合同で実技研修会を開催することは可能かと質問があった。
高田支部長より日臨技が他の技師会と一緒に行うのはあまり推奨されないと返答された。
14. 口広臨床微生物部門代表から複数回研修会を開催したとき、一つの事業で黒字が出た場合、黒字分を繰り越しとして次の企画に使用することは可能かと質問があった。
高田支部長より日臨技の会計は支部研修会の費用として受け取っているので動かすことは難しい。何か対応ができないか支部長連絡会議でこの意見をあげてみると発言された。
15. 木下検査総合部門から検査総合の研修会では参加者が少ないため各府県で事業を案内、参加者を増やすように協力をお願いしたいと依頼された。

3. 常務理事会報告

12月24日開催の常務理事会において、令和8年度事業計画案・予算案を中心に会議を開催。定款・規範・倫理規程案についても審議、確認をおこなった。

4. 事務局報告

12月9日 災害対策支援規程および災害対策支援マニュアルの改定について

日臨技

12月12日 令和7年度医療機関向けBCP（事業継続計画）セミナー

和歌山県

12月10日 第31回和歌山県病院協会学術大会企画運営委員会

（第1回）の開催

和歌山県病院協会

12月13日 令和8年度都道府県技師会との関連事業（予定）について

日臨技

12月16日 予備自衛官制度の周知について

日臨技

12月16日 令和6年能登半島地震における災害対応に対する

石川県知事からの感謝状受理について

日臨技

12月25日 令和8年度「大規模地震時医療活動訓練」への

参加協力に関する県行政への働きかけについて

日臨技

1月6日 LDTsの臨床実装に係る精度管理の基準等について

日臨技

1月6日 令和8・9年度理事候補者の推薦（意見）について

日臨技

1月7日 「血糖測定機器等に係る添付文書の自主点検等について」

日臨技

以上について報告。

その他

・次年度第45回和歌山県医学検査学会の開催について

学会開催記録を基に次年度開催担当地区および会期について確認。

担当は市内地区、会期は令和9年2月28日（日）、会場は和歌山城ホールを予定。

5. 学術部報告

大前学術部長より報告 特記事項なし

6. 経理部報告

丸澤経理部長より報告

- ・令和8年度予算案について別紙の如く説明。
物価高騰・物流/輸送費高騰についても想定されることから、開催実績等も踏まえ、申請予算より削減する事業もある旨説明があった。
今後の事業運営において繰越金からの支出が増加した場合には、新たな財源の確保が必要となることが確認された。
対応策として、会費改定や、現在無償として実施している精度管理事業の有償化について検討することは必要な措置であるとの認識で一致した。
これらの事項については、会員に対し適切な周知を行うとともに、覚書として次回総会に提出する決算書に記載することを確認した。

●経費申請書について

交通費及び行動費等の請求に係る書類として以下の様式が決定した。

- ・経費等支払い申請書（個人別）
- ・和臨技 交通費等明細及び領収書（開催事業別）

対象は理事会、学術事業、その他技師会事業が対象。

経費申請書内の住所記載欄について、質問があったが申請時の交通費経路確認を行う際に必要な事項であるため、必須記載について周知することで一致。

現行の住民票住所の表記については現住所表記へ変更することで一致。

7. 各種委員会報告

① 公益事業活動

橋本理事より令和7年度 全国「検査と健康展」決算報告

（詳細については報告書参照）

今後の会場利用について質問あり。

イオン側は3ヶ月前の予約が必要。会場費は有料。

パームシティ側は会場費無料。

② 定款・渉外

神藤副会長より報告

- ・定款変更（総会時の役員議決方法の見直し）、役員行動規範・倫理規定の作成について
→審議事項にて審議。

③ 災害対策委員会

松下理事より災害フォーラム決算報告

ボランティア活動ができる技師の育成講習会について

【日時】 2026年2月8日(日) 14:00-15:00

【場所】 済生会和歌山病院 7F 多目的ホール

【内容】 避難所運営ゲーム HUG

講習会での HUG のファシリテーター育成事前練習会

2025年12月6日(土)15:00～(災害フォーラム2025終了後)

対象：和臨技 理事・災害対策委員

④ 精度管理委員会

中尾理事より報告

●R7年度事業進捗報告

R7スケジュール	
日程	全体運営
4/1(火)	R7サーベイ内容確定
5/16(金)	JAMTQCシステム設計完了
6/3(火)	募集要項HPへ掲載
6/24(火)	申し込み開始
7/10(木)	申し込み期限
8/12(火)	JAMTQCシステム設定全完了
8/17(日)	梱包作業、試料発送
8/18(月)	試料到着(手引書・フォト集JAMTQCシステム公開)
8/18(月)～8/29(金)	調査期間
8/29(金)	各施設からの結果入力期限
9/18(木)	参考基準範囲算出依頼趣意書、発送先一覧を和臨技事務局へ提出(公文書番号依頼)
9/26(金)	参考基準範囲算出用試料発送
10/7(火)	結果一覧(評価含む)、調査願い発行一覧作成、報告期限
10/17(金)～10/23(木)	結果(評価含む)、調査願い発行理事会審議期間
11/4(火)	精度管理調査願い各施設発行・施設別報告書、総括統計JAMTQCシステムUP
11/18(火)	精度管理調査願い回収期限
12/11(木)	報告書提出期限
12/18(木)	報告書編集完了
12/19(木)	査読依頼(理事へ)
12/25(木)	査読締め切り。最終調整開始
1/8(木)	報告書完成
1/14(水)	JAMTQCシステムアップロード公開
1/14(水)	和臨技HPへ報告書アップロード公開
1/31(土)和歌山県医学検査学会前日	精度管理報告会
精度管理報告会終了以後	日臨技へ次年度JAMTQCシステム利用申請。

・12/25(火)報告書の理事会査読を完了。ご査読ならびに貴重なご意見を頂きました理事各位に御礼申し上げます。

・報告書は1/8(木)をもって完成予定。完成ファイルは久保事務局長ならびに山本理事へ提出致します。

久保事務局長におかれましては、後援先各所への発送手配をお願い致します。

山本理事におかれましては、1/14(水)に和臨技HPにアップロードをお願い致します。

なお、JAMTQCでの公開も1/14(水)とさせていただきます。

・1/31(土)精度管理報告会は、以下プログラムにて開催予定。

報告会プログラム

司会：中尾 光孝(ひだか病院)、鈴木 誠也(和歌山県立医科大学附属病院)

- | | | | |
|----------|-------------|-----------|-------------------|
| 1.はじめに | 14:00～14:10 | 演者：鈴木 誠也 | (和歌山県立医科大学附属病院) |
| 2.臨床化学 | 14:10～14:30 | 演者：小笠原 志朗 | (公立那賀病院) |
| 3.免疫血清 | 14:30～14:50 | 演者：河西 輝英 | (日本赤十字社和歌山医療センター) |
| 4.一般 | 14:50～15:10 | 演者：南方 博至 | (和歌山県立医科大学附属病院) |
| 5.輸血 | 15:10～15:30 | 演者：鎌田 俊 | (ひだか病院) |
| 6.微生物 | 15:30～15:50 | 演者：中松 純一 | (済生会和歌山病院) |
| 7.病理, 細胞 | 15:50～16:10 | 演者：楠木 結香 | (和歌山労災病院) |
| 8.血液, 凝固 | 16:10～16:30 | 演者：南 熊野 | (新宮市立医療センター) |
| 9.生理 | 16:30～16:50 | 演者：嶋 清志 | (日本赤十字社和歌山医療センター) |
| 10.総合管理 | 16:50～17:10 | 演者：関根 敏勝 | (和歌山県立医科大学附属病院) |
| 11.総評 | 17:10～17:20 | 演者：中尾 光孝 | (ひだか病院) |

⑤ 会誌編集

小山理事より報告

会誌和臨技 入稿の準備進行中。

賛助会員名簿については事務局と確認の予定。

⑥ ホームページ

山本理事より報告 特記事項無し

⑦ 会報

葛原理事より報告

次期会報 No.81 作成準備中。

⑧ 月例行事予定表

稲葉理事より報告 特記事項無し

8. 第44回和歌山県医学検査学会

【概要】

開催予定日時：2026年2月1日（日）

会場：紀南文化会館 小ホール

テーマ「技術の継承と発展『臨床検査技師の未来』－Well Being－」

(特別講演)

講演案：「私が医療人になって早く気付きたかったこと」

候補：小谷 敦志 様 (近畿大学奈良病院 臨床検査部)

(奈良臨技 副会長)

意見交換会について追加募集を行った。

17. その他

連盟について田中会長より報告

審議事項

- ・次年度予算審議

変更、修正等なく了承得られた。

- ・研修会、勉強会参加徴収方法について

→従来の現金での徴収ではなく、チケットシステム等を用いた運用について
学術部で検討の上、本格稼働を目指すことで一致。

- ・定款変更（総会時の役員議決方法の見直し）、役員行動規範・倫理規定の作成について

定款変更

総会時の役員議決方法の見直しについて常務理事へ一任することで一致。

役員行動規範、倫理規定案

内容確認頂き変更点等なく、本案にて決定することで一致。

記録作成	令和8年2月26日	氏名	久保 光史	提出	令和8年2月26日
------	-----------	----	-------	----	-----------

※ 諮問委員会で「報告書」が提出される場合、「委員会議事録」が別途作成添付される場合は添付資料で可